

- 国際物流の多元化・強靱化の観点から、安定的なグローバルサプライチェーンの確保に向けて、リスクが存在するロシアを回避し、スエズ運河を経由しないアジアと欧州を結ぶ中央回廊（中国、中央アジア、コーカサス、欧州の間をトラック・鉄道・水運でつなぐ物流ルート）の実証輸送を行うことで、従来の日-欧間の海上・航空輸送ルートのBCPとなり得る代替的な輸送オプションの利用可能性を検証する。
- 実証輸送の参加事業者及び対象とする輸送手段・ルート等については、公募により選定する。

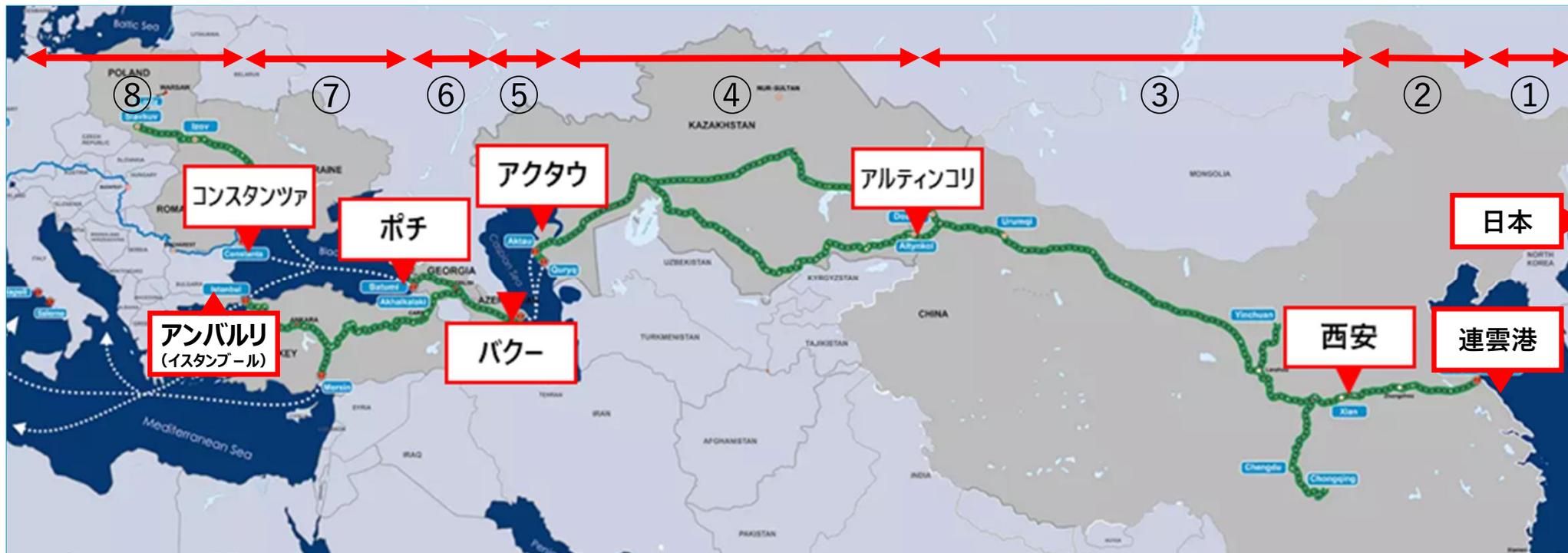
実施方針

- 公募期間 令和6年8月1日（木曜日）～令和6年8月30日（金曜日）
- 対象事業者 日系荷主企業、日系物流事業者等
- 実施条件 ①令和6年9月～11月頃に輸送開始するものであること。
②中央回廊経由で日本と欧州都市を発着地とするものであること。
- 選定方法 国土交通省において、以下の事項等について総合的に審査を実施
 - ①実証輸送の実現可能性
（関係者間で、貨種・貨物量や輸送ルート等の調整ができていること等）
 - ②当該輸送手段・ルートの汎用性
（他の日系荷主企業・物流事業者等への展開可能性があること等）
- 検証事項 輸送コスト、リードタイム、輸送品質、輸送の際の手続き、トレーサビリティ等

留意事項

- 実証輸送の実施に当たり、「調査協力に係る費用」として、一輸送につき原則100万円を国費より支出。
- 実証輸送の進捗及び結果は、各参加事業者からアンケート、ヒアリング等によりご報告いただき、最終的には報告会、報告書等の形で公表予定。

【参考】日本を発地、欧州都市を着地とする中央回廊ルート(例)



#	From	To	モード
①	日本各港 (日本)	連雲港など沿岸港 (中国)	海上
②	連雲港など沿岸港 (中国)	西安など鉄道拠点 (中国)	陸送 or 鉄道
③	西安など鉄道拠点 (中国)	アルティンコリ・ドストユク (カザフスタン)	鉄道
④	アルティンコリ・ドストユク (カザフスタン)	アクタウ (カザフスタン)	鉄道
⑤	アクタウ (カザフスタン)	バクー (アゼルバイジャン)	海上 (カスピ海横断)
⑥	バクー (アゼルバイジャン)	ポチ (ジョージア)	鉄道
⑦	ポチ (ジョージア)	コンスタンツァ (ルーマニア) ・ アンバルリ (トルコ) など	海上 (黒海横断)
⑧	コンスタンツァ (ルーマニア) ・ アンバルリ (トルコ) など	欧州各地	鉄道